



LWG環境認証（レザーワーキンググループ）

シルバーランクに昇格いたしました！

レザー業界においてSDGs・サステナビリティ・環境問題等を語る上において、タンナー（製革業者）がLWG環境認証を取得することは、もはや世界的に必須の時代となりました。

繁栄皮革工業所が日本国内で初めてLWG環境認証を取得したのが2018年10月。当時は標準合格ランクでしたが、その後も世界の著名タンナーに追いつけるよう、より厳格な環境経営方針に加速をつけ、今般、LWG環境認証シルバーランクに昇格を果たすことができました。

社会的責任を果たすこと。それは環境重視の経営を実践すること。そうすることで必然的に社会から信頼が得られます。全世界的・全産業的に環境保護やSDGsの必要性が求められている現在、日本においても、ここ数年でSDGs・サステナビリティといったキーワードが完全上陸いたしました。

SDGs・サステナビリティなどの環境問題は、世界的にシリアスな喫緊の課題です。繁栄皮革工業所は、これからも環境経営を実践し、未来に向けて力強く前進いたします。



LWG環境認証のランク（格付）



LWG環境認証とは

レザー業界における環境分野の監査団体。高い環境パフォーマンスを実践していると認められたタンナー（製革業者）に与えられる環境認証。

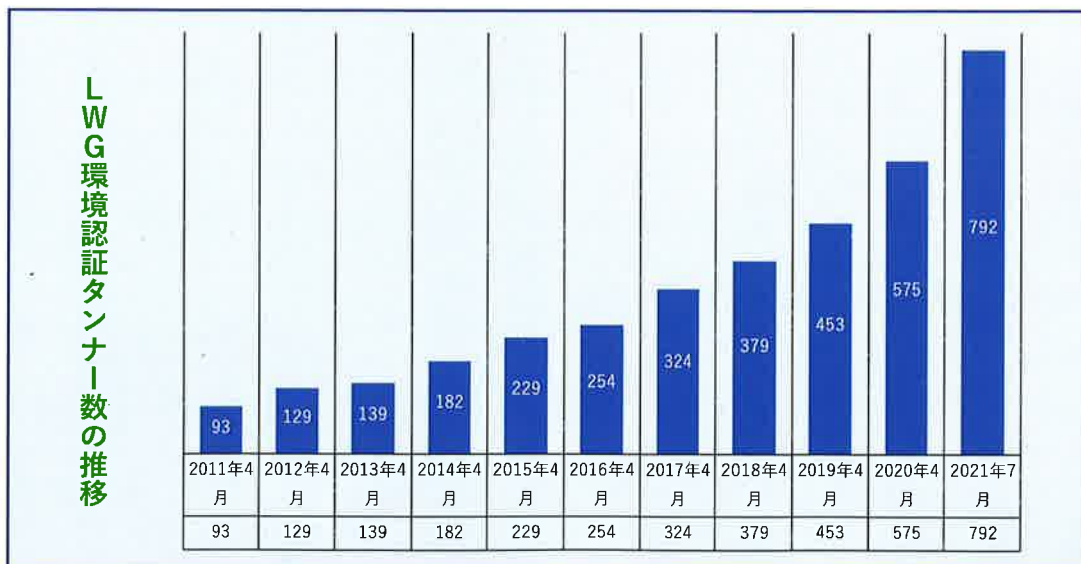
世界の有名ブランドは、もはやLWG環境認証を取得したタンナー（製革業者）の供給するレザーしか使用しない旨を公表している。

一方で、タンナー（製革業者）がLWG環境認証を取得するには工場操業上のアクションや大規模な設備投資など、環境分野に関して非常に高いハードルが課せられている。

SDGsなど、環境保護に関する価値観が世界的な大きなウネリとなっている現在、全世界のレザー生産量のうちLWGタンナーの生産するレザーは約25%にまで達している。

世界的有名ブランドのレザーは、LWG環境認証を取得したタンナー（製革業者）が供給を担うこととなっている。

2021年7月現在、世界792社タンナー（製革業者）がLWG環境認証を取得済であるが、日本でLWG環境認証を取得しているタンナー（製革業者）は未だに繁栄皮革工業所1社のみとなっている。



※ 有名ブランドによるサステナビリティ方針を受け、世界のタンナー（製革業者）業界ではLWG環境認証の取得が加速化。現在では、全世界のレザー生産量のうち上位25%がLWGタンナー（製革業者）の生産するレザーとなっている。

環境経営宣言



- ・水や電気も大切な資源。節水や節電に取り組めます。
- ・地球に優しく。エネルギーを節約します。
- ・安全面を最優先にした操業を行ないます。
- ・社会に指示される会社を。地域社会に貢献します。



私たち繁栄皮革工業所は、LWGメンバーです！

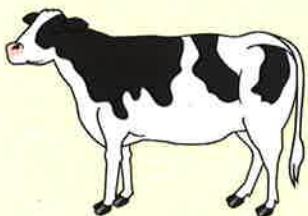
【トピックス】

SIAA認証コード取得の薬剤をレザーに塗布した【抗菌加工レザー】や【抗ウイルスレザー】。2021年7月、繁栄皮革工業所の登録商標として、正式に特許庁への登録が完了いたしました。

抗菌加工レザー®

抗ウイルスレザー®

アフターコロナの時代、弊社とともにレザーアイテムをブランディングしていきましょう！



【経営理念】

努力・誠実・世界品質

- ◆日々、向上心をもって努力すること。努力することなしに達成できることはない。
- ◆感謝の気持ちを忘れず、常に誠実であること。何ごとも『想い』をもって、目の前の仕事に取り組みたい。
- ◆常によい物も創り出すこと。世界的ブランドに供給できるレザーを作る。世界品質でありたい。

